

## ②-2 応急対策工数量計算書

# VCC0型応急対策工 数量計算書

松山城斜面崩壊対策

2024年8月

## 目 次

1. 数量総括	1
2. 鋼材	2
3. 鋼管充填用砂	3
4. 足場	3
5. 底版コンクリート	3
6. 鋼製残存型枠	3
参考：概算直接工事費	4

1. 数量総括

	種 別	細 別	仕 様	単位	数 量	備 考
スリット	鋼材	鋼管柱	無処理	kg	17,935.0	支給品
		基礎鞘鋼管	〃	〃	4,039.2	
		支持材	〃	〃	518.6	
		支持材連結PL	〃	〃	8.4	
		底面通し材	〃	〃	130.2	
		コンクリートアンカーラグ	〃	〃	3.4	
		アンカーチューブ	〃	〃	424.0	
		ロックナット	〃	〃	37.6	
	合 計			kg	23,096.4	
底版部	鋼管充填用砂			m <sup>3</sup>	23.3	
	足場	枠組足場		掛m <sup>2</sup>	91	
	コンクリート	18N/mm <sup>2</sup>		m <sup>3</sup>	84.5	
	型枠			m <sup>2</sup>	100.1	

## 2. 鋼材

種 別	細 別	仕 様	単位	数量	単位質量 (kg)	質 量 (kg)	備 考
鋼管柱	□-350×9.0	L=5,600mm (BCR295)	本	34	527.5	17,935.0	支給品
基礎鞘鋼管	□-400×9.0	L=1,100mm (BCR295)	本	34	118.8	4,039.2	
支持材	L-150×150×12	L=1,700mm (SS400)	本	1	46.4	46.4	AL-17
		L=2,800mm (SS400)	本	3	76.4	229.2	AL-28
		L=1,950mm (SS400)	本	1	53.2	53.2	AL-19L
		L=1,950mm (SS400)	本	1	53.2	53.2	AL-19R
		L=2,500mm (SS400)	本	1	68.3	68.3	AL-25L
		L=2,500mm (SS400)	本	1	68.3	68.3	AL-25R
支持材連結PL	FB-9.0×100	L=700mm (SS400)	本	2	4.2	8.4	
底面通し材	L-75×75×6	L=1,700mm (SS400)	本	1	11.6	11.6	BL-17
		L=2,800mm (SS400)	本	3	19.2	57.6	BL-28
		L=3,900mm (SS400)	本	1	26.7	26.7	BL-39
		L=5,000mm (SS400)	本	1	34.3	34.3	BL-50
コンクリート アンカプラグ	M16×100	心棒打込み式	組	18	0.19	3.4	
アンカー鉄筋	D32	L=1,700mm (SD345)	本	40	10.6	424.0	ねじ節鉄筋
ロックナット	D32用		個	80	0.47	37.6	
合 計						23,096.4	

### 3. 鋼管充填用砂

鋼管柱	$0.35 \text{ m}^2 \times 5.60\text{m} \times 34\text{本} =$	$23.3 \text{ m}^3$
合計		$23.3 \text{ m}^3$

### 4. 足場

鋼管柱設置部	$20.10\text{m} \times 4.50\text{m} =$	$90.5 \text{ 掛m}^2$
合計		$90.5 \text{ 掛m}^2$

### 5. 底版コンクリート

	$31.21 \text{ m}^2 \times 2.90\text{m} =$	$90.5 \text{ m}^3$
基礎鞘鋼管部控除	$-1 \times 0.40 \text{ m}^2 \times 1.10\text{m} \times 34\text{箇所} =$	$-6.00 \text{ m}^3$
合計		$84.5 \text{ m}^3$

### 6. 型枠（底版部）

上下流面	$31.21 \text{ m}^2 \times 2\text{面} =$	$62.4 \text{ m}^2$
小段部側面	$(2.90 + 2.90)\text{m} \times 2.60\text{m} / 2 \times 5\text{面} =$	$37.7 \text{ m}^2$
合計		$100.1 \text{ m}^2$

\*) $31.21(\text{m}^2)$ は、基礎コンクリート正面積を示す。

松山城斜面崩壊対策 / VCCO応急対策工 概算直接工事費 (参考)

(透過部高 H=4.5m, 水通し幅 B=20.1m)

種別	細別	単位	数量	単価 (千円)	金額 (千円)	備考
鋼材	鋼管柱	t	17.94	0	0	34連あたり 施工歩掛表
	基礎部	〃	5.16	470	2,425	
	組立費	〃	23.10	41.1	949	
	小計	t			3,374	
鋼管充填用砂		m <sup>3</sup>	23.3	5.0	117	
足場工		掛m <sup>2</sup>	91	3.1	282	
スリット部 計					3,773	
コンクリート工	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	84.5	27.9	2,358	
鋼製残存型枠工		m <sup>2</sup>	100.1	—	—	
底版部 計					2,358	
合計					6,131	305(千円/m)

施工歩掛表 (鋼材1t当たり)

愛媛県

名 称	単位	数量	単価 (千円)	金額 (千円)	備考
世話役	人	0.30	22.5	6.8	
普通作業員	〃	1.50	16.6	24.9	
ラフテレーンクレーン 16 t 吊級	日	0.15	50.0	7.5	
諸 雜 費	%	6		1.9	
合 計				41.1	

注1) 材料の荷下ろし、仮置き、小運搬に要する費用は除きます。

2) 諸雑費は、溶接機、工具類の損料、消耗品、基礎鞘管と支柱の隙間に充填する砂・モルタル等に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた額を計上してください。

3) 上記価格には消費税は含まれておりません。

4) 材料と製造価格の変動により、上記価格を改定する場合があります。

松山城斜面崩壊対策 / VCCO応急対策工 鋼製残存型枠

種別	細別	単位	数量	単価 (千円)	金額 (千円)	備考
鋼製残存型枠工	材料費	$m^2$	100.1	7.6	761	
	施工費	$m^2$	100.1	1.7	170	
合計					931	

- 注 記 1) 上記価格に消費税は含まれておりません。  
 2) 10t車での車上渡しの価格となります。  
 3) 北海道・沖縄・離島については別途価格となります。  
 4) 使用数量は、ロス率として6%割増した数量とします。  
 5) 材料価格の変動により上記価格を改定する場合があります。

施工歩掛表 (1 $m^2$ 当り)

愛媛県

名 称	単位	数量	単価 (千円)	金額 (千円)	備考
世話役	人	0.01	22.5	0.2	
普通作業員	〃	0.08	16.6	1.3	
型枠工	日	0.01	7.2	0.1	
諸 雑 費	%	6		0.1	
合 計				1.7	

- 注 記 1) 材料の荷おろし・仮置き・小運搬の各費用は含まれておりません。  
 2) 諸雑費は、発電気、電気ドリル、スチールカッター等の損料、型枠材の持上げ  
 機械、アンカー筋、タイ材に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を  
 乗じた額を計上してください。